

2026

2

February

No.348



ゆめごうり

夢のある故郷を目指して

JA Shin-iwate PR-Magazine



特集

地域をつなぐJAの「くらしの活動」

各地の話題 夢ネット

営農情報・畜産情報・おしらせ など

JA 新いわて

しつかり手を掛け 目標は日本一



かみさわだのりゆき
上澤田 敬之さん (33) 【雲石町・横欠】



2aから始めた花農家も、父の協力もあり現在はハウス9棟まで拡大してきました。水害や雪害の経験もあり、ハウスを建てる場所は除雪できるスペースを確保したり、暗渠を入れて水害対策にも余念がありません。

にも足を運び栽培についての知識も積み上げてきた。大輪で品質の良いトルコギキョウを作ることができて、敬之さんはできていなかった。しかし、JAの担当者が変わったタイミングで、出荷先の市場を変えることになり、価格も以前より高く販売されるようになった。「自分が作るトルコギキョウの価値を見いだしてもらえて感謝している」と話す。自分が作る花への自信にも繋がった。父が用意したリンドウの栽培は諦め、トルコギキョウの作付けを増やし、秋冬期にはキンギョソウやストックなどを栽培した。

現在は栽培を始め10年を越えてきたため、連作障害の対策にも着手している。「普段は見えない土壤の大切さを感じている。昨年から土づくりを学び対応している」と話す。農業が「3年目がピークで悪くなるんじゃない?」と言わされたことが今でも心の片隅にあり、土づくりを学ぶ一つの



忙しくて最近は行けてませんが、旅行好きなので時間を作って行きたいですね。

きつかけとなっていた。今年で就農14年目を迎える敬之さん。視察に来た方には聞かれたことはすべて答えていた。「包み隠さず話すことで、自分自身の勉強にもなり成長にもつながっている」と話す。多くの人から教わり、技術を自分で築き上げてきたからこそ、足を運んできた人への配慮だと感じられる。

また、「いい仕事をするためには大きな目標を持つことが大事」と話す敬之さんの目標は「日本一のトルコギキョウ」を作ること。これが、就農した頃から変わらない目標だ。そして「トルコギキョウを始めるきっかけや、今もサポートをしてくる父にも感謝している」と笑顔を見せる。

父とは違うことを
実家は米や野菜を生産する農家で、3人兄弟の末っ子の敬之さん。将来やりたいことはなかつたが、父とは違うことをやりたいとは、ぼんやりと考えていた。中学生の頃、父から「花をやつてみない?」と言われたことがあった。当時は気にも留めず、実家が農家だったこともあり盛岡農業高校へ進んだ。シクラメンなどにも触れていたが、花への興味が湧いたわけでもなかった。その後、タキイ種苗の専門学校に進み、広く農業についても学んだ。そ

目指すは日本一

トルコギキョウの栽培をするにあたり、全国の優良農家

雲石町で、切り花を生産する敬之さん。トルコギキョウを中心にして、ストック、キンギョソウなどを栽培し、年間を通しての頃に父から言われた言葉がきっかけとなり花農家の道へ。中でもトルコギキョウに魅力を感じ品質の高いトルコギキョウを生産するため、しつかり手を掛けることを信念に日々花の成長と向き合っている。

切花を出荷している。中学生の頃に父から言われた言葉がきっかけとなり花農家の道へ。中でもトルコギキョウに魅力を感じ品質の高いトルコギキョウを生産するため、しつかり手を掛けることを信念に日々花の成長と向き合っている。

卒業後、実家に戻り就農した敬之さん。トルコギキョウをやると決めていたが、畑には父がリンゴを定植していた。「当初は両親を手伝いながらリンゴを任せられ、2aにトルコギキョウを作付けした」と話す。しかし、リンゴは学んだことがなく分からずに苦戦した。「リンゴは露地栽培で害虫の被害もあり、正直やりたくなかった」と苦笑いをする。一方、トルコギキョウは1年目からうまくできていた。また、需要が年間を通してあるメリットも感じていた。

わくわく純情プランター



「わくわく純情プランター」は県内JAが合同で実施する食育イベントです。JA新しいわてでは令和7年度、春、夏、秋の3回実施し、小学生を中心に子どもたちが農業や食について楽しく学びました。令和8年度も実施する予定ですので、ぜひご参加ください!

第1回
テーマ

「ミニトマト」 2025年5月10日

ミニトマト苗の定植などを体験



土を入れるのが難しい...
上手にできるかな??



スイカ割りは思ったより難しかったけど、
甘くておいしかったです!



「スイカ」 2025年8月2日

スイカ割り&試食、スイカ選果の見学など

第3回
テーマ

「お米」 2025年11月8日

新米のおにぎり作り、女性部特製豚汁のお振る舞いなど



おにぎりを好きなかたちに
握るのは楽しい!



令和8年度も実施予定です！ぜひご参加ください！

地域をつなぐ

JAの「くらしの活動」

JA新しいわてでは、地域活性化や豊かな暮らしの実現を目指し、「農」や「食」に根ざした「くらしの活動」に取り組んでいます。組合員、地域住民の皆さんと交流しながら、JAならではの活動に取り組んでまいります。

JAでは、さまざまな「くらしの活動」に取り組んでいます



食農教育活動

小学生などを対象に田植えや野菜の種まき、収穫、加工などの農業体験を実施しています。体験では、女性部や青年部、営農組合等と連携し、地域一丸となり農業の魅力を伝えています。



地域貢献活動

JAとしてフードドライブに取り組み、令和7年は認定NPO法人フードバンク岩手に食料品331点を寄贈しました（写真上）。また、寄付金付き自動販売機を設置し、売上的一部分を同法人に寄付しています（写真下）。



お客様感謝デーの開催

日頃の感謝の気持ちを込め、全支所でお客様感謝デーを開催しています。



JAまつりの開催

各地域でJAまつりを開催しており、地元の農畜産物の販売やお振る舞い、餅まきなどが盛況です。



将来の担い手を支援

JA共済連岩手と合同で、県内の農業関連学校に農機を贈呈しています。令和7年11月は盛岡農業高校に農機を贈呈し、将来の担い手を支援しています。



ホームページから
最新情報を
ご覧いただけます



↑ 宮古営農経済センターは、12月中旬から野菜生産者との個別面談を行い、本年度の営農計画と実績を基に成果や課題を抽出し、令和8年度の作付け計画や導入品種などを個別に話し合いました。



↑ JA 新いわてたまやまふれあい市は12月26日、令和7年度の最終市を盛岡市の旧好摩支所特設会場で開きました。季節の野菜や果物、加工品を買い求めに大勢の買い物客が訪れにぎわいました。



↑ いわて農林水産躍進大会が12月23日に盛岡市で開かれ、岩手県農林水産業表彰に久慈市の宇部繁さんが、また久慈市の田村大樹さん、農事組合法人宇部川ファーム、野田村の小野寺信子さん、九戸村の宮川健吾さんが各賞に輝きました。



↑ JA 八幡平野菜生産部会は1月20日、八幡平市で野菜生産者の集いを開き、令和7年度実績を振り返るとともに令和8年度計画を確認しました。また高額販売者と前年より反収が向上した生産者を表彰しました。



↑ JA や行政で構成する久慈地方農業農村活性化推進協議会は1月17日、盛岡市のいわて生協ベルフ向中野店で、旬をむかえた「寒じめほうれんそう」の試食を振る舞いながらPRしました。



↑ 久慈市の道の駅いわて北三陸で1月11日、「寒じめほうれんそうフェスティバル2026」が開かれました。来場者に試食やクイズを交えながら「寒じめほうれんそう」の特徴や魅力をPRしました。



↑ JAといわて和牛中央育種組合は1月23日、盛岡市で新春和牛講演会を開き、生産者らは消費者に求められる和牛づくり、また第13回全国和牛能力共進会に向けた取り組みについて理解を深めました。



↑ JA 奥中山技能実習生受入農家連絡会は1月19、22の両日、奥中山高原スキー場で令和7年度奥中山技能実習生スポーツ交流会を開きました。実習生54人が参加し、奥中山の自然を感じながらスキーを楽しみ、交流を深めました。



↑ 令和8年産の水稻種子の温湯消毒作業が1月21日から玉山野菜集出荷場で始まりました。「銀河のしづく」など8品種の種子を3月中旬まで約200 tを処理し、乾燥後は順次配布されます。



↑ 宮古地域野菜生産部会ブロッコリー専門部と宮古営農経済センターは1月27日、岩泉町で実績検討会と栽培指導会を開き、令和7年度の実績を確認し、令和7年度の実績を確認し次年度の栽培管理のポイントなどを確認しました。

↑ 久慈地域野菜部会は1月22日、久慈営農経済センターで令和7年度久慈地域ホウレンソウ栽培実績検討会を開き、生産者ら約30人が参加。販売実績や栽培上の課題などを確認しました。

↑ JAと野菜特産物生産部会協議会は1月22日、岩手町で令和7年度の実績検討会を開きました。令和7年度の実績を確認し、第11次3か年計画などについて協議しました。

宮古

岩泉町の山崎敏さん「SDGs農業賞」受賞 環境に配慮した経営が評価

持続可能な優良経営を実践する農家を表彰する「農業王アグリエーション・アワード2025」で、岩泉町の山崎敏さんが、最高賞となる「SDGs農業賞」に輝きました。乳用牛の牛ふんを堆肥として再利用して牧草を生産する循環型酪農や、牧草管理の徹底による良質な牧草を確保することで乳量を増やし、飼料費の割合を抑えるなど環境に配慮した経営などが評価されました。



「SDGs農業賞」を受賞した山崎夫妻

新いわて

府金将太さん(東部センター)が最優秀賞に 令和7年度営農指導員研究発表会

JAは1月9日、零石町で令和7年度営農指導員研究発表会を開きました。最優秀賞には、東部営農経済センター米穀園芸課の府金将太さんが輝きました。府金さんは、春系キャベツ「いわて春みどり」のブランド振興の取り組みを発表しました。優秀賞には宮古営農経済センター畜産酪農課の茂木豊秋さん、久慈営農経済センター畜産酪農課の下館実之さんが輝きました。



最優秀賞に輝いた府金さん(右から3人目)と出場者ら

新いわて

平均価格21前年高 和牛子牛市場初せり

零石町のJA全農いわて中央畜産市場で1月14、16の両日、和牛子牛の初せりと初市式が開かれました。JA管内から574頭が上場され、572頭の取引が成立しました。最高価格は雌牛827,200円、去勢牛993,300円、平均価格は732,219円で、前年比で215,320円高となりました。初市式では鏡開きを行い、市場の活況と県産牛の発展を祈念しました。



鏡開きをする関係者ら

新いわて

JA事業などについて意見交換 青年部と常勤役員との懇談会

JA青年部は1月28日、盛岡市内で常勤役員との懇談会を開き、事業運営や営農に関する取り組み・支援などについて意見を交わしました。櫻田大河委員長は「盟友の多くは農業経営者でもある。多くの意見を交わし有意義な時間にしよう」とあいさつしました。部員からは、農畜産物の販売動向や生産コストの高騰など多岐にわたる質問や意見が上がりいました。



あいさつする櫻田委員長

久慈

寒じめほうれんそうの日 大寒を前にラジオでPR

ふれあい産直ショップ花野果は1月15日、旬を迎える「寒じめほうれんそう」をIBCラジオで特徴やおすすめの食べ方などを紹介してPRしました。

寒じめほうれんそうは寒さで糖度や栄養価が高くなることから、JAでは1年で最も寒いとされる大寒の日を「寒じめほうれんそうの日」として広く消費者にPRしています。



ラジオでPRする生産者とJA職員

南部農業経済センター・米穀園芸課
川戸 哲太

家畜市場成績 (JA新しいわて分) ※税込

■ 1月14日 (南部・八幡平・東部)

和牛子牛	南部	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	40	823,900	502,700	652,383	275	2,160	-74,850
	去勢	46	959,200	337,700	777,843	298	2,613	-34,627
	合計	86	959,200	337,700	719,489	287	2,507	-48,586
和牛子牛	八幡平	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	16	718,300	572,000	654,157	275	2,383	-68,735
	去勢	35	861,300	234,300	741,463	305	2,429	-65,127
	合計	51	861,300	234,300	714,073	296	2,416	-103,964
和牛子牛	東部	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	58	827,200	551,100	660,815	282	2,342	-43,492
	去勢	87	933,900	424,600	754,359	307	2,459	-63,678
	合計	145	933,900	424,600	716,889	297	2,413	-55,507
和牛子牛	合計	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	114	827,200	502,700	656,922	278	2,360	-59,128
	去勢	168	959,200	234,300	758,057	304	2,494	-56,031
	総計	282	959,200	234,300	717,173	294	2,442	-54,401

■ 1月16日市場 (南部・久慈・二戸・宮古)

和牛子牛	南部	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	7	778,800	623,700	694,100	267	2,604	42,044
	去勢	3	921,800	854,700	882,200	317	2,786	103,853
	合計	10	921,800	623,700	750,530	282	2,665	15,899
和牛子牛	久慈	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	41	773,300	601,700	680,578	281	2,419	-44,268
	去勢	66	993,300	368,500	794,132	318	2,494	-18,497
	合計	107	993,300	368,500	746,787	304	2,461	-34,272
和牛子牛	二戸	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	59	800,800	555,500	692,117	284	2,443	-26,098
	去勢	58	950,400	513,700	799,175	315	2,536	17,803
	合計	117	950,400	513,700	743,573	299	2,489	-7,278
和牛子牛	宮古	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	21	779,900	338,800	666,579	272	2,444	-61,854
	去勢	37	880,000	539,000	796,014	312	2,551	-34,341
	合計	58	880,000	338,800	732,114	292	2,504	-50,870
和牛子牛	合計	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌	128	800,800	338,800	685,223	281	2,442	-34,022
	去勢	163	993,300	368,500	798,215	316	2,525	-5,829
	総計	291	993,300	338,800	747,265	300	2,488	-19,840

スモール	12/22~1/19 市場	雌				雄				合計									
		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価						
	乳牛	17	68,200	1,100	35,330	59	600	131	137,500	1,100	47,501	59	800	148	137,500	1,100	46,103	59	777
	F 1	119	224,400	1,100	146,504	55	2,388	176	244,200	4,400	152,793	61	2,510	295	244,200	1,100	150,257	58	2,547
	合計	136	224,400	1,100	132,606	57	2,342	307	244,200	1,100	107,865	60	1,791	443	244,200	1,100	115,460	59	1,953

枝肉販売成績 (12月) ※税込

品種	頭数	平均重量	平均単価	平均販売額	総販売額
黒毛和種	去勢	84	523	2,663	1,397,285
	雌	21	432	2,732	1,184,690
日本短角種		43	440	1,743	7,990,099
肉豚	13,098	75	589	44,858	587,500,191

令和7年産の稻作は米価の高騰もあり、主食用米の作付けも増え、米農家にとってはうれしい年となつたと思います。栽培に関しては、高温や水不足など、栽培に厳しい条件が見られる年でしたが、県内の作況指數は101と平年より良い結果でした。令和8年産も良い結果となるように、育苗に向けてのポイントを紹介します。特に「苗半作」と言われば、育苗は全体の生育にも大きく影響します。今年も健苗を作ることができるように、早めの準備を心がけ、適切な栽培管理に努めましょう。

(1) 作業前の準備

- ・ 各種機材、施設の洗浄、育苗箱の消毒など、育苗環境を清潔に保つ。
- ・ 催芽機や育苗機は温度、播種機は種粒や覆土の量などを確認する。
- ・ 保溫資材の準備やハウス内の均温化

・ 「いなぞう君」等の育苗用培土を播種量、箱数に合わせた数量を

・ 各種機材、施設の洗浄、育苗箱の消毒など、育苗環境を清潔に保つ。

(2) 育苗管理

- ・ かん水、ブール育苗どちらも細菌病対策の為、30℃を厳守。
- ・ ブール育苗の場合は、水温も温めた水に浸種する。
- ・ 細菌病対策のため、30℃を厳守。

(3) 浸種・催芽

- ・ 低温の水につけると出芽不良を起しやすいため、「12~15℃」に温めた水に浸種する。
- ・ 温めた水に浸種する。

(4) 播種

- ・ かん水、ブール育苗どちらも細菌病対策の為、30℃以上の中温に気を付ける。
- ・ 30℃以下になるように水の入れ替えなどで管理する。

(5) 育苗管理

- ・ 普段は飼養管理をしている中で発情を見つけ、人工授精を行います。
- ・ 普段は飼養管理をしている中で発情を見つけ、人工授精を行います。

(6) 人工授精

- ・ 寒冷期は体温維持のために通じて発情兆候が不透明な牛も見受けられます。発情兆候については、乗駕

・ 乗駕の許可、粘液の排出、活動量の増加などを注意深く観察し、授精適期を逃さないようにしましょう。

(7) 授精

- ・ 寒冷期は体温維持のために通じて発情兆候が不透明な牛も見受けられます。発情兆候については、乗駕

・ 乗駕の許可、粘液の排出、活動量の増加などを注意深く観察し、授精適期を逃さないようにしましょう。

(8) 授精

- ・ 寒冷期は体温維持のために通じて発情兆候が不透明な牛も見受けられます。発情兆候については、乗駕

・ 乗駕の許可、粘液の排出、活動量の増加などを注意深く観察し、授精適期を逃さないようにしましょう。

(9) 授精

- ・ 寒冷期は体温維持のために通じて発情兆候が不透明な牛も見受けられます。発情兆候については、乗駕

・ 乗駕の許可、粘液の排出、活動量の増加などを注意深く観察し、授精適期を逃さないようにしましょう。

二戸農業経済センター・二戸地区担当課
杉澤 龍星

暮らしの中の大きな買い物としては、犬たちを迎えたんですね。家ではこの2匹のほかに小型犬ともらった猫5匹を飼っています。

息子2人は家を出ているので、この子たちが子どものような存在になっており、私たち夫婦の癒しになってくれています。



千葉 直樹 さん(43)
【岩手町・土川】

犬たちを
迎え入れました



福崎 愛華 さん(18)
【零石町・下町東】

憧れのバイク

3月に盛農を卒業し実家に就農する予定です。今一番ほしいものはバイクで、ヤマハSR400が憧れのバイクです。SNSをきっかけに興味をもつようになりましたが、がんばって働いて普通二輪免許を取得し、愛車を買って友達と一緒にツーリングをしたいです。

あぐりーく

今月のテーマは
「買い物」

鉄製のフライパン



佐々木 和志 さん(58)
【山田町・豊間根】

効率よく働くために!



三河 満 さん(42)
【久慈市・天神堂】

私は小さめの鉄フライパンを買いました。ちょっとした炒め物に重宝します。表面加工されておらず、油断すると錆びてしまうそうですが、キレイに洗い油をなじませ育てていくのが楽しいと知人が勧めてくれました。ちゃんと手入れして長持ちする大事に使いたいです。

今年で就農2年目になります。農業は天候に左右されやすく、毎年さまざまな変化を感じながら作業に励んでいます。今年は農作業の効率化を目的にドローンの購入を検討しています。地域農業の継続、地域貢献の一助となれるようにこれからも全力でがんばります。



福崎 愛華 さん(18)
【零石町・下町東】

憧れのバイク

3月に盛農を卒業し実家に就農する予定です。今一番ほしいものはバイクで、ヤマハSR400が憧れのバイクです。SNSをきっかけに興味をもつようになりましたが、がんばって働いて普通二輪免許を取得し、愛車を買って友達と一緒にツーリングをしたいです。

ほっこ
スマイル



メイ シルイン さん(28・左)
ヌエ ヌエワー さん(34・中央)
ノン スレイモム さん(39・右)
【八幡平市・平館】

寒さに負けずがんばります!



九戸村・戸田
たひばな 橋 來那 ちゃん(1歳)
橋 墓さん、智美さんのお子さん

いつもニコニコ
元気に育ってね♥



軽米町・小玉川
たまだて ひいろ
玉館 陽彩 ちゃん(7ヶ月)
玉館 拓也さん、明紗美さんのお子さん

わが家のアイドル
お兄ちゃん2人と
すくすく元気に育ちますように!

産地で活躍する皆さんの笑顔をご紹介

一戸町で、両親、妻と約6haでリーフレタスの生産と、黒毛和種の繁殖牛12頭を飼養しています。子どもが生まれるので機に、実家に戻り両親の元で農業を始めて5年になります。自分が親になってみて、親の言葉の意味やありがたみを感じたのが就農のきっかけでした。以前は飲食関係の仕事をしていたので、自然相手の農業の難しさも感じています。今年は3人目が生まれる予定なので、農業と家庭を両立して子ども達が自慢できるような農家を目指し、地域農業を盛り上げていきたいと思っています。



ふれさわ げん
觸澤 元さん(33)【一戸町】
妻のみほさん、来くん(5歳)、樹くん(1歳)

すまいる産地

農業と家庭の両立を目指す



今月の料理

いただきまーす

いつでも使える!
保存食を利用した料理

岩手県「食の匠」
かつらかわ しょうこ
料理作者: 桂川 祥子さん(九戸村・伊保内)

桜の花の酢漬け

材料

桜の花…適量、酢…大さじ5、砂糖…大さじ5、塩…少々
つくりかた

- 7分咲きの桜の花を1分半～2分程度蒸す。
- 酢、砂糖、塩を入れて漬け、冷蔵庫で保存する。

ユウガオの煮物

材料

ユウガオ、しょうゆ、唐辛子…適量

つくりかた

- 適当な大きさに切ったユウガオを面取りし、十字に切込みを入れる。
- しょうゆと少量の唐辛子で煮て、冷ましてから冷凍する。

冷凍した料理は解凍するだけで食べられます。味付け、分量はお好みで調整してください。

ワンポイント



渋皮煮

材料

栗、砂糖…適量

つくりかた

- 渋皮を傷つけないように鬼皮をむく。
- 重曹を入れて煮る。沸騰したら水を捨てて栗を洗う。
- ②の作業を繰り返し、水の赤みがなくなったら砂糖を入れて煮る。冷ましてから冷凍する。

タラの芽の酢味噌和え

材料

タラの芽…適量、酢…大さじ2、味噌…大さじ1、砂糖…大さじ2

つくりかた

- タラの芽を1分程度、重曹を入れて煮て、冷ましてから冷凍する。
- 解凍してから酢、味噌、砂糖で和える。

かぼちゃスープ

材料

カボチャ…500g、タマネギ…200g、水…600cc、コンソメ…12g、バター…30g、ブラックペッパー…少々

つくりかた

- みじん切りにしたタマネギを炒め、火が通ったら1cm角に切ったカボチャも加えてかるく炒める。
- 水を入れて具材に火が通るまで煮る。コンソメで味を調え、最後にバターを入れる。器に盛り付けてブラックペッパーをかける。



あれもこれもいいね/新しいわ



八幡平牛の焼肉定食

噛むほどに感じる
肉質の柔らかさと牛肉の旨味



道の駅にしね 和風レストラン

岩手県八幡平市大更2-154-36
TEL: 0195-75-0070
営業時間: 11:00 ~ 16:30 (LO.16:00)
定休日: 年末年始
URL: <https://www.hachimantai-ss.co.jp/nishine/>
※直売所・売店の営業は9:00~17:00となります。



八幡平市で生まれ、八幡平市の生産者が育てるブランド牛「いわて八幡平牛」。その極上の八幡平牛を使った「八幡平牛の焼肉定食」は、料理長が手間暇をかけて厳選した霜降りの八幡平牛を使用。元で生産される原木シイタケ、たまねぎ、ピーマンと、しょう油と味噌をブレンドしたオリジナルのタレで焼き上げています。肉質は驚くほどに柔らかく、噛むほど牛肉の旨みが感じられる逸品。サラダや小鉢なども地元食材がふんだんに使われています。定食で、地元の極上ブランド牛「八幡平牛」と季節の地元食材を気軽に味わうことができます。



JA新しいわの情報はホームページで!
URL <https://www.jaiwate.or.jp/shin-iwate/>

